

岡崎信用金庫のアティックアートへの支援活動

活動理念

岡崎信用金庫は、障がいがありながらも素晴らしい絵の才能を持つ人たちに経済活動への参画を支援する「アティックアート」の活動理念に共感し、障がいを乗り越え、自立・社会参加を目指す方々の応援を目的にノベルティグッズに障がいのある方々の絵を採用しております。

※「アティック」とは、屋根裏部屋のこと、そこには様々なイメージがあります。時には、秘密基地だったり、一人趣味の世界に浸ることができる空間だったり、宝物が隠されている場所だったり。

(アティックアートホームページより <http://attic/action.html>)



(1代目)



(2代目)



(3代目)

1. 当金庫の支援活動実績

当金庫の応援活動は2011年に愛知県みよし市の障害者福祉施設「わらび福祉園」の障がいのある方3名の描いた絵を現金封筒に採用したところからスタートし、これが一般社団法人アティックアート活動の第一歩となりました。その後キャッシュカード、タオル等これまでに23点のノベルティグッズ等に障がいのある方が描いた絵を採用し、採用したアーティストには謝礼金(使用料)をお渡ししています。アティックアート活動は、次第に賛同する企業の参加が増え、現在は、正会員16社、賛助会員2社となっています

【現金封筒】



【初代】現金封筒 (2011年8月～2015年3月)

(住田早紀様, 桂川有志様, 宇平康之様)



【2代目】現金封筒（2015年3月～2019年3月）
（匹田蒔士様、杉坂寛登様、他5名）



【3代目】現金封筒（2019年3月～）
（野澤将矢様、内藤涼太様、宇平康之様）

【キャッシュカード】

【初代】キャッシュカード（2012年2月～）
（住田早紀様, 桂川有志様, 宇平康之様）



（原画）

2代目】キャッシュカード（2015年5月～）
（深津敦史様）



（原画）

【3代目】キャッシュカード（2019年7月～）
（杉坂寛登様）



（集中発行）



（即日発行）



アティックアート会員画家 杉坂寛登（豊川特別支援学校本宮校舎卒）

（原画）

【ボックスティッシュ】

2012年度



(安城特別支援学校)

2013年度



(みあい特別支援学校)

2014年度



(豊川特別支援学校)

2015年度



(三好特別支援学校)

2016年度



(半田特別支援学校)

2017年度



(豊田高等特別支援学校)

2018年度



(港特別支援学校)

2019年度



(岡崎特別支援学校)

2. 愛知県との連携事業

2015年、愛知県健康福祉部より、「全国障害者芸術・文化祭あいち大会」への協力要請があり、アティックアート会員企業が、大村愛知県知事を訪問し、応援表明を行い、2016年12月愛知芸術文化センターにて、第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会（愛知県初開催）の中で「アティックアート展」を開催しました。



全国障害者芸術・文化祭あいち大会
大村愛知県知事（前列中央）へ応援表明
(2015年10月)



全国障害者芸術・文化祭あいち大会
アティックアート展
(2016年12月3日～11日)

2019年2月20日～3月2日まで、当金庫名古屋支店において「あいちアールブリュット×アティックアート」採用作品展を開催しました。

この作品展は昨年9月に開催された「あいちアールブリュット」展示作品670点の中から愛知県と一般社団法人アティックアートとの連携により、県内企業12社にされた37種類の企業ノベルティとその原画を展示しました。

また、同年3月2日、当金庫名古屋支店において県内12社の企業に採用された31名の作者の方々への記念品贈呈式を大村秀章愛知県知事や採用企業の方々をお招きして開催しました。

当金庫は4名の方の作品を、キャッシュカード、3種類の現金封筒に採用いたしました。



ノベルティグッズ採用作者への記念品贈呈式
(2019年3月2日)



「あいちアールブリュット×アティックアート」
採用作品展(2019年2月20日～3月3日)

3. 総括

8年前(2011年)、当金庫が現金封筒に採用してから活動が始まり、現在では愛知県内18社の企業が会員企業として支援活動を行っています。今後も引き続き、アティックアート活動に積極的に参加し、2020年東京オリンピック(パラリンピック)に向けた愛知県の取り組みと連携し、障がい者の自立支援の一端を担う方針です。

4. 問い合わせ先

岡崎信用金庫 地域振興部

TEL 0564-28-7213 (山本)

E-mail :magokoro@okashin.co.jp

5. 主な当金庫の活動状況一覧表

| | |
|-----------|---|
| 2011年 8月 | 金融機関では初となる現金封筒(3種類)に採用(わらび福祉園品を採用) |
| 2012年 2月 | ICキャッシュカードに採用(現金封筒の作者3名の方の作品) |
| 2012年 4月 | ボックスティッシュに採用(安城特別支援学校11名の生徒さんの作品) |
| 2012年 5月 | だんだんボックスの発案者である鶴飼哲矢九州大学准教授をお招きして講演会開催 |
| 2013年 3月 | ボックスティッシュに採用(みあい特別支援学校9名の生徒さんの作品) |
| 2014年 3月 | ボックスティッシュに採用(豊川特別支援学校12名の生徒さんの作品) |
| 2014年 10月 | 岡崎市水道局検針表(裏面)採用 |
| 2015年 3月 | 3種類の現金封筒、ICキャッシュカードに採用(安城特別支援学校、豊川特別支援学校、みかわ花の木苑、深津敦史さんの作品)採用 |
| 2015年 4月 | ボックスティッシュに採用(三好特別支援学校8名の生徒さんの作品) |
| 2015年 4月 | ボックスティッシュに採用(三好特別支援学校8名の生徒さんの作品)特別支援学校、みかわ花の木苑、深津敦史さんの作品)採用 |
| 2015年 10月 | 全国障害者芸術・文化祭あいち大会大村知事へ応援表明 |
| 2015年 12月 | ふれあいトリオコンサートを3会場で開催 |
| 2016年 10月 | ボックスティッシュに採用(半田特別支援学校8名の生徒さんの作品) |
| 2016年 6月 | クリアファイルに採用(内藤涼太さんの作品) |
| 2016年 9月 | 全国障害者芸術・文化祭あいち大会連携企画「アティックアート展」開催 |
| 2016年 10月 | フェイスタオルに採用(内藤涼太さんの作品) |
| 2016年 12月 | 全国障害者芸術・文化祭あいち大会「アティックアート展」へ展示 |
| 2017年 3月 | ボックスティッシュに採用(豊田高等特別支援学校の生徒さんの作品) |
| 2017年 12月 | エコバッグに採用(内藤涼太さんの作品) |
| 2017年 12月 | あいちアール・ブリュット×アティックアート連携作品展開催 |
| 2018年 3月 | あいちアール・ブリュット優秀作品特別展開催、アティックアート贈呈式開催 |
| 2018年 3月 | ボックスティッシュに採用(港特別支援学校7名の生徒さんの作品) |
| 2019年 3月 | 現金封筒(3種類)・キャッシュカードに採用(野沢将矢さん、内藤涼太さん、宇平康之さん、杉坂寛登さんの作品) |
| 2019年 4月 | ボックスティッシュに採用(岡崎特別支援学校の生徒さんの作品) |